

緊急小口資金特例貸付借入申込書

記入例

(説明)

社会福祉法人
京都府社会福祉協議会 会長 殿

申込みに当たり、下記事項に同意し、生活福祉資金の借入れを申請いたします。
 ○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で第三者に提供することに同意します。
 ○貴社会福祉協議会が、貸付に必要範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
 ○私は現在、生活保護を受給していません。
 ○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
 ○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
 ○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
 ○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員に接触していません。
 ○私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性調査を受けることに同意します。
 ○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

記入については、**黒のボールペン等をご使用ください。ただし、フリクション等の消えるインクはご使用できません。**

上記内容に相違ありません	署名 ② 福祉 一郎
記入年月日 令和 ●年 ●月 ●日	

申込金額 ③ 20 万円	据置期間 (12か月以内) ④ ア.12か月	イ.その他()か月	償還期間 (24か月以内) ⑤ ア.24か月	イ.その他()か月	償還方法 ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> 月賦 <input type="checkbox"/> 一括
フリガナ 氏名 ② 福祉 一郎	フリガナ 通称名 (外国籍の方等)	性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日 大正 昭和 平成 50 年 4 月 1 日 (満 46 歳)	印 押	
⑧ 現住所 〒 600 - ●●●● 京都市 ★区 □□□□ △△番地	⑨ 自宅電話 075 (123) 4567	携帯電話090 (1234) 5678			

フリガナ	氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先・学校名	⑩ 特記事項(感染者、要介護者、学校休校等)
	本人	本人				ア. 罹患者等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れある子の世話 オ. 個人事業主
フリガナ 福祉 花子	夫・妻・子・父・母・その他	40	大正・昭和・平成・令和 55 年 4 月 1 日	専業主婦	ア. 罹患者等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れある子の世話 オ. 個人事業主	
フリガナ 福祉 タロウ	夫・妻・子・父・母・その他	14	大正・昭和・平成・令和 1 年 4 月 1 日	〇〇中学校 休校中	ア. 罹患者等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れある子の世話 オ. 個人事業主	
その他 名	夫・妻・子・父・母・その他		大正・昭和・平成・令和 年 月 日		ア. 罹患者等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れある子の世話 オ. 個人事業主	

⑪ 口座振込の場合 貸付金振込先	金融機関 〇〇銀行	支店名 ●●支店	預金種別 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
	口座番号 ◇◇◇◇◇◇◇◇	口座名義人(カタカナ) フクシ イチロウ	

借入理由
※感染拡大等による影響内容を記入
新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減り、⑫ 今後10万円を超える資金需要があるため

⑬ 本特例貸付の利用実績; ア. 今回が初めての借入 イ. すでに借入したことがある(受付日: / 借入金額 万円)

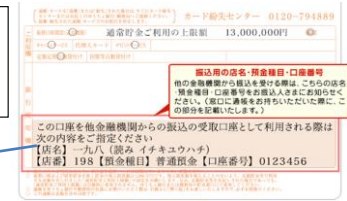
⑭ 外国籍の方で在留期間が1年以内の方; 在留期間が延長の予定

- 一つでも該当しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。
- 必ず自筆の署名をお願いします。(※外国籍の方は通称名も記載)
- 希望の金額を記入してください。(20万円以内)
- 「据置期間」とは返済が猶予される期間です。特に希望なければ「ア. 12か月」を選択ください。
- 「償還期間」とは返済いただく期間です。特に希望なければ「ア. 24か月」を選択ください。
- 特に希望なければ「月賦」をチェックしてください。
- スタンプ印は用いず、朱肉を用いた印鑑で捺印ください。
- 住民票記載どおりに記入ください。[例] (誤) ●●-● ⇒ (正) ●●番地●
- 自宅電話がなければ、携帯電話のみで構いません。
- 下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付してください。

ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。
 イ 世帯員に要介護者がいるとき。
 ウ 世帯員にウまたはエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
 エ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。
 オ 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子。
 オ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき。

- 借入申込者と同じ名義の口座を記入してください。
 預金通帳の見開面(口座名義・口座番号・支店名が書かれているページ)またはキャッシュカードのいずれかをコピーし、添付してください。

(注) ゆうちょ銀行の場合、「支店名」「口座番号」は通帳1ページ目の下部を参照してください。
 ※支店名=【店名】



- 10万円を超える貸付を希望される場合は、ここに「レ」印でチェックをいれてください。
- 本特例貸付(緊急小口資金)を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に「レ」印でチェックをいれてください。
- 在留期間が1年以内の方で、在留期間延長の予定がある場合は、ここに「レ」印でチェックをいれてください。